

公表：令和 5 年 3 月 31 日

事業所名 児童発達サービス もしもし

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			支援に必要な人員配置ですが、単年度はさらにスタッフを増やし支援を厚くしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			トイレ前などの段差がありますが、それ以外の場所はフラットに作られています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			月に1回以上会議の時間を設け、支援を振り返ると共に問題点や改善点をしっかりと話し合っています。支援方針に添った子どもへの対応を統一することを目的に、業務事項は連絡ノートに書いてスタッフ間で情報を共有しています。特に必要なのは、全員が毎日確認できる場所に掲示しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		センターの方の訪問を受け、ご指導いただいています。第三者評価については今後必要に応じて実施していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	○			同様の例に、標準化されたニーズ把握シートは保護者様にお預りしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームではありませんが、プログラムを担当するスタッフが決まっており、担当者を中心に各スタッフもサポートしながら作成しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動・英語・食育活動・工作・ダンス等、毎回変わるプログラムにはそれぞれ担当者がおり、実施されたものを写真でストックをしてから実施しています。様々な分野に挑戦してもらい、児童一人ひとりの得意なことや可能性を見出すことを目的としています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				利用児童の発達に応じた課題やプリントを、スタッフの話し合いの決まりに従って提供しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、適切な活動と生活活動を適宜組み合わせる支援等サービス計画を作成しているか	○			放課後等サービス計画は、全スタッフの話し合いによって作成しています。特に保護以上児のための活動を計画され、子どもの成長に合わせて支援内容の変更を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			振り返りをしてはいませんが、利用者スタッフ間で話し、その日の支援や活動の振り返りと共に反応と情報の共有をしています。
	⑰	日々の支援に関して定期的に記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日必ず直前の記録をとっています。活動の振り返りや振り返りの項目などに見直し、支援の改善点を話し合っています。
	⑱	定例的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月ごと、あるいは必要時に、会議により振り返り・見直し・変更が行われています。
	⑲	ガイドラインの初期の基本活動を徹底組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係	⑳	障害児施設支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に配慮した返事をするという事が参加しているか		○		現在はまだ参加の実績はありませんが、必要がある時には参加します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の把握等）、連絡調整（退園時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様の希望があった際に、学校とケース会議を行っています。
	㉒	医師のケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡調整を取っているか		○		現在医師ケアが必要な児童の利用はありませんが、利用のある場合は医師機関と連携をとり連携していきます。
	㉓	利用前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を促しているか		○		先立と話をさせていただいたり、事業所に見学に来られた際には情報共有をしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		○		現在未実施ですが、丁寧な移行支援を提供します。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			正職員全員が定例研修に参加しています。また、定例的にセンターの方にお話ししたい点、ご意見やアドバイスをいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		未実施ではありますが、今後毎週に、障害のない子どもも参加できる工作教室を開きたいと考えています。児童館に連絡のある児童については、その日の児童の相手等を随時情報共有しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後参加させていただきたいと考えています。
	㉘	自決から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達や課題について共通理解を持っているか	○			決定時にその日の様子や変化を必ず保護者様へ伝えていきます。また、月内容を連絡ノートに記録し伝えていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			今年度の3月に保護者支援を行いました。ペアレント・トレーニング等は、面談と合わせて実施しています。
保護者への説明・実施等	㉚	定常規程、支援の内容、利用費負担等について丁寧な説明を行っているか	○			説明時すべてに目を通していただき、必要な箇所は説明をしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			決定時に保護者様と相談をしています。また連絡ノートの中に悩みや相談があれば応じた返事をし、必要な時には保護者様へ連絡もしています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開設する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			12月にクリスマス会を実施し、保護者同士の交流を促す機会を設けています。活動も実施されましたが、利用者が幼児である保護者様には参加していただくことができません。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			現在まで苦情はいただいていませんが、苦情があった際は適切に対応します。
	㉞	定例的に会議等を行い、活動計画や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか				会議は作成していませんが、利用希望者の中で保護者様は活動や行事の内容を把握することが出来ます。また、ホームページにその日の活動風景や内容を載せています。ホームページを閲覧することで、活動内容や費収のお子様のの様子を知ることが出来ます。 https://www.moshihosei-shagogo.com/blog
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			現在、意思の疎通に配慮の必要な児童は在籍していますが、必要時にはスタッフ皆さんが配慮のある対応をします。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の用意があり、災害時に活用しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に1回避難訓練を実施し、消防署へ報告しています。
お客さまへの対応	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			日々確認し合うと同時に、定期研修や研修でも全スタッフに向けて行っています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、前もって決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	○			現在身体拘束の必要がある児童の利用はありませんが、利用のある場合は放課後等サービス計画に記載します。
	㊷	虐待アレルギのある子どもについて、活動の指示書に必ず対応が記されているか	○			現在アレルギのある児童の利用はありませんが、利用のある場合は目標の達成を促して対応します。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットのあった際に記録して共有しています。